

令和2年7月2日

保護者様

クアラルンプール日本人学校

校長 神田 哲

学校再開について

平素より本校教育活動に御理解、御協力いただき、誠にありがとうございます。また、長期化した臨時休校中のオンラインによる家庭学習では、お子様の学習の御支援に多大なる御尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、昨日、マレーシア教育大臣より小学校、中学校の再開を7月15日から認めることが発表されました。15日からは小学校5・6年児童と中学校1～3年生徒の通学、22日から小学校1～4年児童の通学が可能になりました。ただし、学校内でのスポーツ活動や集会活動は当面の間禁止とされています。感染防止のための教育省からのSOPに基づいて学校環境を整えつつ、十分な社会的距離が保てない場合は、分散登校を実施しオンライン授業との組み合わせで学習を進めるよう指示がありました。

本校は教育省からのSOPに基づき本校の実態に応じた独自のSOPを作成し、学校環境を整えてきました。感染防止の観点から教室の広さ、教室内の人数制限、教室数により、教育省からのSOPの緩和まではオンライン授業との組み合わせによる分散登校を実施いたします。また、教員数の3分の1がマレーシアの外国人入国制限のため現在まだ国内待機をしていることも踏まえ、児童生徒の健康と安全・安心を最優先とした感染防止のための段階的な教育活動の再開を行います。

つきましては、分散した各学年の児童生徒が同一の学習となるよう7月16日より学校再開し、以下のような4段階によって教育活動を再開して参ります。

長期化した臨時休校によりお子様には多大なる身体的、精神的な負担がかかるとともに皆様にも大変御迷惑をおかけしております。今後もオンライン授業による学習も継続いたします。学校に登校し対面でしか活動できない学習、オンライン授業により家庭で行える学習を組み合わせ、お子様の学びの継続を図って参ります。

何卒、御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 各学年の再開日

- ・ 7月16日（木）小学部5・6年及び中学部全学年
- ・ 7月22日（水）小学部1～4年

2 I期の登校形態・登校人数及び授業時間

- ・ 感染リスクを抑え、教室内の人数制限及び通学バス内の密集を避けるために、児童生徒半数ずつ、隔日の分散登校とする。
- ・ 1日の学習時間を4校時、午前中までとする。

※ 学年の分け方、登校方法は後日詳しくお知らせいたします。

3 段階的な教育活動の再開

段階	I 期	II 期	III 期	IV 期
登校形態	分散登校	一斉登校	一斉登校	一斉登校
登校人数	半数	全員	全員	全員
授業時間	午前中	午前中	6 時間程度	放課後活動なし
期間	S O P 緩和まで	1 週間	1 週間	収束まで

- I 期では暫定的な学級編成及び学年による指導とする。
- 教室内の人数制限が緩和されるまでは I 期とする。
- II 期の初日に学級編成及び担任を発表する。
- III 期より昼食を持参する。
- マレーシア教育省指示の元、IV 期を経て通常授業とする
- 感染防止のため、児童生徒による清掃は通常授業再開まで実施しない。

4 感染防止のための対策

- I 期開始までに教職員全員が P C R 検査を受ける。全員が陰性を確認する。
- 7 月 1 3 ・ 1 4 ・ 1 5 日に校内の消毒を徹底する。
- S O P に基づき児童生徒下校後はメンテナンススタッフにより毎日消毒を行う。また、教職員も教室内の児童生徒が触れるものを重点的に消毒する。
- 児童生徒の検温（登校前【家庭】・登校直後【学校】）記録表を携帯させる。
- 以下の場合、出席停止の措置とする
 - (1) 風邪の症状や 3 7 . 5 度以上の発熱が 4 日以上続く場合
 - (2) 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
 - (3) 医療機関において新型コロナウイルスに感染していると診断された場合
 - (4) 児童生徒または同居家族が濃厚接触者と認定された場合
 - (5) 同じコンドミニアムで新型コロナウイルス感染者がいる場合
 - (6) 上記以外にあって、保護者が出席させることに不安を感じた場合

御不明な点、御質問がございましたら、学校代表メールへお願いします。

jskl2@jssl.edu.my